

主な取り組み

地域で絆を深めるまちづくり	地域でともに支え合うまちづくり
<p>1 地域福祉の意識づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ●社協だよりをはじめ各種広報活動、地域福祉懇談会などの開催を通じて、町民の福祉意識の啓発に努めます。 <p>2 地域の交流の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「高齢者のふれあいサロン」「住民支え合いマップづくり」などの地域単位での活動支援を通じて、助けてほしいといえる環境づくり、ふれあいづくりに努めます。 <p>3 生きがい活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ●体験学習や出前講座、各種教室等を実施しサークル活動への協力援助など、生きがいづくりを支援します。 	<p>1 団体活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域活動やボランティア活動などに取り組むメンバーやリーダー不足を解消できるよう、講座や教室の開催日時に配慮し、幅広い年齢層や立場の方の参加を促します。 <p>2 ボランティア活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ボランティア活動に関する相談体制を充実させるとともに、情報提供や啓発を行い、有償ボランティアにも取り組み、ボランティア活動に参加しやすい環境をつくりまします。 <p>3 地域福祉のネットワークづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ●隣近所の見守りや相談窓口などで、虐待やDVに関する情報があった場合には、対応策を検討するとともに、個人情報の保護に留意しつつ、すみやかに関係機関へ連絡等の体制づくり、環境づくりを進めます。
地域で適切な支援を受けられるまちづくり	地域で安全・安心のまちづくり
<p>1 福祉サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域のサービスニーズと既存のサービスのバランスをチェックするとともに、各種地域資源との連携を通じて、新しいサービスの充実に努めます。 <p>2 情報提供・相談体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ●社協だよりや出前講座等による情報提供の充実を図るとともに、地域の身近なところで保健福祉に関する相談をワンストップで受けられることができる総合相談支援体制の整備を促進します。 <p>3 権利擁護の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ●県社会福祉協議会が実施する日常生活自立支援事業に協力し、利用者と日常生活自立支援事業の支援員との連絡調整に努めます。 	<p>1 災害時支え合いの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ヘルパーや手話・点字通訳者等のネットワーク化を図り、災害時、避難場所における高齢者や障がい者などの意思疎通支援ができる体制づくりに努めます。 <p>2 防犯対策の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各地区において悪徳商法等による消費生活問題の被害を未然に防ぐなど、防犯活動への取り組みを支援します。 <p>3 ユニバーサルデザインのまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ●研修会や会議、キャップハンディ体験学習等を通じてバリアフリーの重要性を認識し、ユニバーサルデザインの理念を啓発します。

洋野町地域福祉活動計画 概要版

発行日：平成26年3月

発行・編集：社会福祉法人洋野町社会福祉協議会

本所

〒028-7914
岩手県九戸郡洋野町種市第23地割27番地2
電話:0194-65-5360

大野事務所

〒028-8802
岩手県九戸郡洋野町大野第56地割78番地30
電話:0194-77-2180

※本地域福祉活動計画概要版は、赤い羽根共同募金の助成を受けて作成しました

地域の絆と地域の福祉力でともに支え合うまちづくり

洋野町地域福祉活動計画

～助け合う 隣近所が 支える **和**～

(計画期間 平成26年度～平成30年度)



1 計画策定の趣旨

近年、急速に進む少子高齢化や核家族化等の進展により、個人の価値観やライフスタイルが多様化する中で、かつては当たり前で共有していた地域住民相互のつながりが薄れ、一人暮らしで話し相手のいない高齢者、障がいがあり生活の自立や社会参加のために支援を必要とする人、子育てや家族の介護で悩んでいる人など、何らかの手助けや支援を必要としている人たちが増えています。

このような中で、子どもから高齢者まで、誰もが住み慣れた地域で、安心して自立した生活を送るためには、地域における支え合い助け合いの力を高めていくことが一層求められています。

地域福祉の推進は、町民、地域で活動する団体等や行政がそれぞれの役割を果たしながら、連携・協力することによりはじめて可能となります。その役割として「町民一人ひとりの主体的な活動(自助)」「隣近所の助け合いやボランティア活動等による町民同士の支え合い(共助)」「行政の責任による公的支援(公助)」により日常生活の課題を解決していこうとする取り組みが必要です。

洋野町社会福祉協議会では、洋野町における地域福祉を推進していくため、自治会、民生委員児童委員協議会、ボランティア団体、行政等の関係機関・団体と連携して福祉活動を展開してきました。

今般、洋野町が「洋野町地域福祉計画」を策定したことに伴い、共通の地域課題や福祉ニーズの内容を分析し、町民、地域、団体、行政等と連携を図り、協働で「洋野町地域福祉活動計画」を策定しました。